

日時 8月15日(金) 天候 晴れ 沖縄県立那覇商業高校 対 宮城県貞山高校
 球場 府中市民球場 第3試合 3回戦 試合時間 2時間11分 備考
 審判 球審:高橋広 塁審:渋谷 茂木 岩佐

出場校名	代表地区	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	計	安	失
貞山	宮城	0	0	0	0	0	0	2	0	0							2	3	3
那覇商業	沖縄	0	0	0	1	0	2	1	0	x							4	7	3

貞山		氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5	6	7	8	9					
1	二	佐藤 茂	4	0	0	0	三振			一邪		投ゴ		三振						
2	右	須田 舜	4	1	1	0	三振			二ゴ			二失	遊安						
3	捕	芳賀 敬	3	1	1	1	三振			右飛			右3	四球						
4	投	瀬戸 将吾	4	0	0	0		三振			中飛		二ゴ	捕飛						
5	遊	増田 和貴	4	0	0	0		遊失			投ゴ		二飛	二併						
6	三	篠 雄基	3	0	0	0		三振			二飛		遊ゴ							
7	左	藤野 一崇	3	0	0	0			三振			三ゴ		投失						
8	中	佐々木 大貴	3	0	0	0			三振			三振		投ゴ						
9	一	平田 泰盛	3	0	1	0			三振			右安		三振						
合計			31	2	3	1	残塁:3 併殺:1													
備考																				

バッテリー

投手
瀬戸 将吾

捕手

捕手
芳賀 敬

投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責
瀬戸 将吾	8	34	7	5	1	1

那覇商業		氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5	6	7	8	9					
1	一	豊田 郷	4	0	1	0	三振		中飛		右飛		左安							
2	三	今平 大樹	3	1	1	0	四球		三ゴ		二飛		左2							
3	中	賀数 智司	4	0	1	1	投併			捕飛		右失	右安							
4	遊	玉城 貴千	4	2	0	0		三ゴ		左失		中飛	右飛							
5	投	大橋 友彦	4	1	2	0		中安		三安		遊選		三振						
6	捕	仲宗根 恭太	3	0	0	0		守妨		打妨		三振	中飛							
7	左	照屋 盛太	2	0	1	0		右安		捕邪										
7	左	長嶺 亨	1	0	1	2							遊安							
7	打	金城 一希	1	0	0	0								二ゴ						
8	右	下地 誠	2	0	0	0		三振		遊ゴ										
8	右	前原 溪人	1	0	0	0							遊飛							
9	二	新垣 健	3	0	0	0			遊ゴ		三振		右飛							
合計			32	4	7	4	残塁:6 併殺:1													
備考																				

バッテリー

投手
大橋 友彦
賀数 智司

捕手

捕手
仲宗根 恭太

投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責
大橋 友彦	8 0/3	30	3	11	1	1
賀数 智司	3/3	2	0	0	0	0

戦評
 序盤は貞山・瀬戸、那覇商業・大橋両先発投手の息詰まる投げ合いとなったこの試合。3回まで両チームとも無得点のまま試合が進む。均衡を破ったのは那覇商業。4回裏4番玉城の左翼頭上を襲った打球が左翼手の失策を誘い一気に二塁まで進む。続く5番大橋は三塁線にセーフティバントを試みる。玉城の三進を防ごうと打球の処理を焦った三塁手の送球が悪送球となりその間に玉城が本塁に返り1点を先制する。那覇商業は6回にも敵失と野選で二死二・三塁のチャンスに途中からレフトの守備についていた7番長嶺がショートへの内野安打を放つ間に2人が生還し3-0とリードを広げる。一方貞山は6回まで1人の走者を出しただけで那覇商業先発大橋の前に打線が沈黙していたが、7回表、この回先頭2番須田の打球が相手二塁手の失策を誘い、続く3番芳賀が右翼越三塁打を放ち須田が返り1点を返す。続く4番瀬戸への1球目がワイルドピッチとなり芳賀も生還して3-2と1点差に迫る。逃げ切りたい那覇商業はその裏二死から2番今平が左翼越二塁打で出塁し、3番賀数が右前適時打を放ち今平が返って1点を追加する。9回表、貞山最後の攻撃。この回先頭須田が内野安打で出塁。3番芳賀に四球を与えたところで那覇商業はここまで好投の大橋に代わりエースの賀数をリリーフに送る。賀数は4番瀬戸をキャッチャーフライ、5番増田をセカンドライナー併殺打に打ち取りゲームセット。4-2で那覇商業が迫る貞山を振り切りベスト8に進出した。那覇商業の先発大橋は最後は賀数にマウンドを譲ったものの、9回途中まで貞山打線相手に散発3安打、三振11、四死球1の好投であった。